

使用者の声

「殺線虫剤 ネマトリンエース粒剤」の使用感について、インタビュー！
生産者様の声を紹介します。



石原

殺線虫剤

ネマトリンエース
粒剤

®は登録商標

【かんしょ】茨城県 梅原さん

**就農当初から線虫被害はゼロ。
住宅が近くても安心して使えて
しっかりかんしょを守ってくれる。**

**皆さんが勧めるだけあって効果は抜群。
加工しやすい綺麗なかんしょを収穫。**

茨城県ひたちなか市で干し芋を生産している梅原さんは、6年前に勤め先を退職し、興味のあったかんしょ栽培をスタートしました。「前職で干し芋農家さんと関わることがあり、皆さん同じものを作っているもやり方や味が全く違って、面白い仕事だと思いました」。就農時にもたくさんの先輩農家さんから手取り足取り教えてもらい、その中で線虫防除として勧められたのがネマトリンエース粒剤でした。「簡単に撒けて



線虫を防ぐ力も強いから、ぜひ使ったらいいよと複数の先輩農家さんに言われました。やはり皆さんが勧めるだけあって、本当に良い剤だと使ってみて実感しました。かんしょ栽培を始めてからこれまで、線虫被害は一度も出ていないといいます。「干し芋に加工するにあたって、曲がっていたりくびれがあると皮をむいたりする時にものすごく支障が出るため、綺麗な紡錘形のかんしょが良いのですが、ネマトリンエース粒剤を使っていると形の良いものがたくさんできて助かっています」。

**周りが住宅地でも安心して使える。
使い勝手の良さが嬉しい。**

梅原さんはネマトリンエース粒剤を背負式散布機で畑全面に処理しています。「土壌くん蒸剤を使う方法もありますが、ガス抜きが手間だったり、うちの畑の周りは住宅が多いということもあり、土壌くん蒸剤の使用は避けたいところ。その点、ネマトリンエース粒剤は簡単に撒けて混和できるので、非常に使い勝手が良いと思います」と、ネマトリンエース粒剤の使いやすさを気に入っています。

かんしょ栽培について「まだまだ勉強中」と謙虚に話す梅原さんは、基本的に忠実に栽培することを心がけているといいます。「苗植えや害虫防除、収穫などの作業をしかるべきタイミングでやるのが大事だと思います。丁寧さを大切に、手を抜かず、できることはやる。自分が品質の悪いものを作ってしまうと産地の評判を下げるわけにはいきませんから」と、誠実にかんしょ栽培に取り組まれています。

就農時には先輩農家さんから「よくこんな大変な仕事を始めたね」と言われたそうですが、「今は大変さも含めて面白いと感じます」と話す清々しい笑顔が印象的でした。

※取材時(2024年3月)における個人の感想をもとに作成しています。



*剣は合成です。

●使用前にラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。